

伝説と学びの里

向方コース

周遊1時間30分

Route

おきよめの湯—天照大神社—どんぐり向方学園—
長松寺—おきよめの湯



国重要無形民俗文化財 向方のお潔め祭り

1月3日天照大神社で行われる霜月神楽。祭りは面形の無い湯立神楽で、扇・ヤチゴ・剣などを手に、「花の八乙女の舞」、「湯ばやし舞」が舞われ湯立てが始まる。爺・婆の海道下りと宮人の滑稽な問答、古伝の舞など続き、最後に宮人、村人全員が釜の周りに集まり、何編も歌ぐらをととなえ湯を立て、新しい年の幸せを祈る。



村営の温泉施設 おきよめの湯
向方お潔め祭りから命名された。泉質：アルカリ性単純温泉
効能：神経痛、筋肉痛、冷え性、疲労回復、健康増進等

どんぐり向方学園

日本初の特区の学校法人。男女共学・小中高一貫校。天龍村ならではの環境を生かし脳を鍛え、生きる力を育み、応用力、柔軟な思考を身に付ける。学校目標は「自ら動く子を目指して」。



向方の掛け踊り
死者供養の盆行事。



祭りと歴史悲話の里

大河内コース

片道2時間

Route

分教場跡—池大神社—お万さまの墓—大河内森林公園

国重要無形民俗文化財 池大神社の例祭

1月5日池大神社で行われる霜月神楽。湯釜を囲んで行われる舞は、「順(すん)の舞」に始まり、「扇の三つ舞」、「剣の三つ舞」等を舞い、舞の最後に上衣の袂を釜の湯に浸して観衆に湯をはねかける。「鎮めの舞」、「龍王の湯」で終了する。釜の湯を飲むと、一年中無病息災だといわれる。



お万さまと長五郎の墓



大河内の掛け踊り

★大河内森林公園

標高約900mの位置にある針葉樹に囲まれた静かな公園。オートキャンプ場やテント広場で思い思いのアウトドアが楽しめる。
開設期間
4月20日～10月31日



国選択無形民俗文化財 大河内の鹿追い行事

旧暦3月3日(現在の暦では毎年4月中旬)池大神社で行われる。豊作を祈願する祭り。境内前庭に藁で作った雌雄の鹿が2頭並べられる。胴には赤飯と草餅などを入れる。狩人役の禰宜(ねぎ)が勢子(せこ)2人に鹿の追い出しを命じる。勢子に追い出された鹿は、狩人の一矢で射止められ、それを合図に子供たちは鹿に駆け寄り胴の中から小豆飯を奪い合う。

県境の隠れ里

坂部コース

周遊1時間30分

Route

左閑辺屋(元坂部分校)—諏訪神社—山の神・八幡社—
天神・金比羅・秋葉様の碑—坂部集落—左閑辺屋

坂部の掛け踊り

8月14日晩に熊谷山長楽寺の堂の庭と金比羅様の庭で踊る。



ブサ祭り

4月酉の日、熊谷家氏神八幡神社に伝わる弓神事。



国重要無形民俗文化財 坂部の冬祭り

1月4日から5日にかけて大森山諏訪神社で行われる霜月神楽。夕方、神輿の行列が祇園囃子にあわせて諏訪神社へと練る。湯立ての釜を浄め、神子(子供たち)の舞「花の舞」のあと湯立てを行う。いよいよ大きなマサカリを持った「たいきり面」が登場し宮人が持つ松明にマサカリを強く打ちつける。火の粉が周囲に飛び散り祭りは最高潮に達する。祭りは朝方まで延々と続く。



若殿の滝
追っ手に追われた藤原豊若丸が滝に落ちて死んだという。その後、若宮八王子と崇め諏訪神社下にとまつる。

八坂神社(福寿草の里)



夢工房・左閑辺(さかんべ)屋

旧福島小学校坂部分校跡地に建設。坂部の豊かな自然や伝統文化、暮らしぶりを広く伝える交流事業に力を入れていく。



柚餅子生産者組合

「天龍村柚餅子生産者組合」(組合長関京子)は、主婦の視点から地域の活性化を模索し、武士の携帯食であった柚餅子を後世に残そうと始めた。従事者は生涯現役をめざす高齢者であり、幅広い活動が全国に向けて発信されている。

坂部の里は伝説が多く存在する。永享4年(1432)の地震により地割れが生じた。災難除けに火の王社をまつる。その地震の際、湯となったという伊勢清水などなど。長野県・愛知県・静岡県の国境をまざまざと見せつけられる。